

中学校保健体育 解答例

1	(1)	①	a	個人生活		b	基本的		
			c	解決		d	保持増進		
			e	態度					
	(2)	②	i	筋道を立てて					
	(2)	①	a	理解		b	人的要因		
			c	二次災害		d	避難		
		②	加害責任						
		③	直接圧迫法（直接圧迫止血法）						
		④	AED（自動体外式除細動器）						
	(3)	①	技群	接転			技群	ほん転	
			基本的な技	前転・開脚前転・補助倒立前転 後転・開脚後転			基本的な技	側方倒立回転・倒立ブリッジ 頭はねおき	
			発展技	伸膝前転・倒立前転・跳び前転 ・伸膝後転・後転倒立			発展技	側方倒立回転跳び（ロンダート） 前方倒立回転・前方倒立回転跳び	
		②	i	終末姿勢			ii	着き方	
	(4)	a	⑧		b	③		c	⑩
		d	⑦		e	②			
	(5)	a	マナー			b	役割		
		c	挑戦						

裏面に続く

2	(1)	テークオーバーゾーン (テイクオーバーゾーン)	(2)	スクリーンプレイ
	(3)	シェイクハンドグリップ (シェイクハンドグリップ)		
3	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・トスを安定させること。(肘を伸ばし、まっすぐ押し上げるようにする。目の高さで離す。) ・肘を上げる。肩の上で、高い打点でボールをとらえること。(打点の確認) ・ボールとラケットの面の角度を調整すること。(ラケット操作) ・ラケットの握り方を確認すること。 ・スタンスの方向を確認すること。 ・ボールをしっかり見ているか確認すること。 		
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・踏み切り前3～4歩からリズムアップして踏み切りに移る練習。 ・踏み切りでは上体を起こして、地面を踏みつけるようにキックし、振り上げ脚を素早く引き上げる練習。 ・助走距離を変えながら、自分に適した助走距離を見付ける練習。 ・踏み切り板の前にミニハードル等を置き助走スピードを生かして跳び越す練習。 		
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のバット操作(動き)を方向や角度を変えながら繰り返し撮影した動画等を観察し、自分自身のバット操作(動き)を客観的に確認すること。 ・授業で学習したバット操作(動き)のポイントと自分のバット操作(動き)を動画等で比較し、できている点や修正点を確認すること。 ・毎時間のバット操作(動き)を動画等で比較することにより、自己変容を確認すること。 		
4	(1)	ルールや用具, 補助などで障害者や高齢者, 子供などにも適合した (adapted) スポーツのこと。		
	(2)	<p>異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病のこと。</p> <p>がんの原因やがんの予防について書かれていても可とする。</p>		
	(3)	竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打つ「 <u>剣</u> 」だけでは有効にならず, 勢いある明確な打突部位の発声に象徴される「 <u>気</u> 」, 背筋を垂直にした体勢の「 <u>体</u> 」, この <u>三つが調和した打突</u> のこと。		
	(4)	消毒や殺菌等により発生源をなくすこと, 周囲の環境を衛生的に保つことにより感染経路を遮断すること, 栄養状態を良好にしたり, 予防接種の実施により免疫を付けたりするなど <u>身体の抵抗力を高めること</u> 。		